

第3回血液浄化工学セミナー

「透析患者の合併症と多様化する血液浄化技術」

—透析患者に起こりやすい様々な臨床症状や合併症を克服するための治療戦略—



本セミナーでは、数値を読み解くための統計解析に始まり、さらに具体的な治療効率の評価について議論して参りました。そして今回、透析患者の合併症に対して多様化する血液浄化技術をどのように選択し、期待される効果とは何かを議論し学びたいと思います。日進月歩で発展し続ける血液浄化技術には、かつては活かすことができず時代に乗り遅れたかのように思えるものもあります。しかし病態の解明が進むにつれ再び見直されることも希ではありません。積み重ねた知識や経験を治療戦略として積極的に活かしていくことこそが、より着実な進歩に繋がることと考えます。このような意味において本セミナーの意義は極めて大きいと確信しております。

鈴々たる講師の先生方が一堂に会するこの機会に是非多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。
日本血液浄化技術学会 理事長 山家敏彦

日時：平成22年3月21日（日）、9時開講 8時受付開始

会場：社会保険中央総合病院、4F 講堂 東京都新宿区百人町3-22-1

基調講演：「透析患者の予後向上を目指した治療戦略」
昭和大学医学部腎臓内科 秋澤忠男 先生

第1部「ダイアライザの選択」

～生体適合性と溶質除去性能、二つの異なった側面からの検討～

1. 「透析時微小循環動態を考慮した膜の選択」
社会保険中京病院 腎・透析科 佐藤元美 先生
2. 「透析膜の選択～生体適合性の側面より～」
大分大学 医学部総合内科学第二講座 友 雅司 先生
3. 「ダイアライザの選択：溶質除去性能よりの考察」
あかね会土谷総合病院 外科・人工臓器 川西秀樹 先生

開催場所の地図等詳細は
当会HPをご覧下さい
<http://www.jyouka.com>

第2部「治療法と治療条件の選択」

～ひとりひとりの患者に合わせた適正な治療法と治療条件の設定～

4. 「症例に応じた透析処方のコツ」
矢吹嶋クリニック 政金生人 先生
5. 「除水条件の検討－モニタリング機器の活用－」
湘南星和クリニック 大谷浩一 先生
6. 「透析液の処方、種類（AFB、カーボスター等）の選択」
池袋久野クリニック 久野勉 先生
7. 「透析時間と治療回数の設定」
坂井瑠実クリニック 坂井瑠実 先生

参加費

正会員：無料
賛助会員：3000円
非会員：5000円

総括：「透析患者の生命予後、QOLの向上を目指した治療戦略」

あかね会土谷総合病院 外科・人工臓器 川西秀樹 先生
矢吹嶋クリニック 政金生人 先生

セミナー内容等に関するメールでのお問合せ先：東京女子医科大学 臨床工学部 村上淳

bpeseminar@kc.twmu.ac.jp

主催：日本血液浄化技術学会